



余養だよい

令和5年7月21日
第2号(190通巻号)
北海道余市養護学校発行

地域に貢献する魅力ある教育活動の充実

～学校運営協議会の取組について～

教 頭 安 達 雅 美



4月の入学式で期待に満ちた表情の入学生を迎えてから、早いもので1学期の終業式を迎えます。

新型コロナウイルス感染症が5類になり、本校の教育活動については、コロナ禍での試行錯誤の学びから、より質の高い教育活動になるよう見直し、1学期は、中学部の体育大会を皮切りに小学部は、運動会、中学部の宿泊研修、小学部見学旅行、高等部宿泊研修を無事に終えました。

さて、この度の巻頭言では、本校の学校運営協議会について御紹介します。本校は、令和4年度より学校運営協議会を開催し、「余市町に貢献する魅力ある教育活動の充実」というテーマのもと協議を重ねることで、本校と余市町が資源や人材を媒介に連携協働が始まっています。例えば、小学部は、校外学習で近隣の果樹園やスーパーへ等の徒歩圏内から、バスで移動し図書館利用などを行っています。中学部は、余市町観光協会と繋がり、駅と併設したエルラプラザでYoichi タータンを使って「みつろうラップ」を販売したり、リタロード保存会の方を招いて、植樹の指導を受けました。今、ちょうど玄関周辺は、花で綺麗に彩られています。また、高等部は、紅志高校が全道大会で配付するお土産としてジャムの付属品として450本のジャムスティックづくりを依頼され、目標数まであと僅かにせまるまで熱心に製作しています。まさに、余市町と本校がWin—Winの関係を築きあげつつあります。まだまだ、御紹介したい取組がありますので、ぜひHP上の「CS通信」で御確認をお願いします。

また、今年度の学校運営協議会委員については、昨年度に引き続き、長年に渡り本校を見守っていただいている余市町議会議長様、地域創生コンソーシアムでの繋がりから余市紅志高校より校長先生、広い知見をお持ちの大学教授様、そして本校PTAの会長及び副会長様にも出席をいただいています。今年度は、本校の取組の様子を知り、余市町役場と余市町観光協会からも応援したいとのお声をいただき学校運営協議会の委員になっていただきました。

今年の熟議のテーマは、「余市町に貢献する魅力ある教育活動の充実」とし熟議を重ねたいと考えております。

学校が地域と繋がる取組を通して、我々は、子どもたちに必要な実力的な力とは何かを改めて押さえ直す必要があると考えています。今後も、この学校運営協議会の取組を通して、子どもたちが確実に力をつけることができる様に努めてまいります。



←余市養護学校ホームページのQRコードになります。

ホームページにカラー版を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。その他、余市養護学校の活動や子どもたちの学習の様子を更新しておりますので、ぜひお立ち寄りください。

小学部 運動会 低学年ブロック

天候に恵まれ、雨予報だったのが幸運にも晴れてくれました。1年生から3年生、訪問部の児童含め休むことなく全員で運動会を行うことができました。徒競走は、20m～40mそれぞれの距離を一生懸命走りぬくことができました。団体競技は、今年から「遠足へいこう」をテーマにおこないました。1年生はリングやおにぎりを籠に入れる活動。2年生はおやつ（ドーナッツ）を支柱に通す活動。3年生は段ボールブロックを倒したり、運んだりする活動をとおして紅組・白組で競いました。どの学年も、自分のやるべきことを理解し、最後まで取り組むことができました。他にも、開閉会式・ラジオ体操などの役割が当たっていた児童も、立派に役割を果たし、すばらしい運動会となりました。

文責：村上



小学部 運動会 高学年ブロック

今年の高学年ブロックの運動会ではダンス、徒競走、団体競技の3種目に取り組みました。ダンスではズートピアの「トライエブリシング」の曲に合わせて踊りました。水曜日の体育で毎回音楽に合わせてエアロビクスを行っているため身体の動きはばっちり。曲のリズムに合わせて笑顔でポンポンを振りながら踊ることができました。徒競走は全員昨年より長い距離に挑戦しました。最後まで諦めないで走ることを目標に全員が完走できました。団体種目は「星のカーヴィ」を題材に友達と協力して星のボールをカーヴィまで運びました。どの色が今日のラッキースターになるのかドキドキ、ワクワクしながら、ボールの色を選んだり、友達のペースの合わせて運んだりと息を合わせて取り組むことができました。全員が役割を担って行った今年の運動会。練習した成果をしっかりと発表することもできました。また、訪問学級の児童も元気に登校し全種目参加でき、高学年ブロック全員が揃った楽しい運動会でした。

文責：水越



中学部 体育大会

6月9日に中学部の体育大会が行われました。雨の中での競技開始となりましたが、26名の参観者の方にたくさんの声援を送っていただきました。始めに行われたのは、グラウンドでの短距離走。全生徒目標タイムの更新を目指して走りました。その後は、場所を体育館に移し、開会式から各競技が始まりました。3名の司会系の生徒が進行役を進め、1, 3年生の代表が「始めの挨拶」や「選手宣誓」を行いました。どの生徒も堂々と自分の役割を務め、開会式を盛り上げてくれました。今年度のプログラムは、表現「よっちょれ」と新しい団体種目がありました。「よっちょれ」は、練習以上の踊りを参観いただいた方々の前で披露することができました。団体種目「BIGオセロ」では、余市をイメージする色「赤」と「青」のチームに分かれて、自チームの色になるように素早くオセロをひっくり返しました。当日は最後まで早いスピードを保った赤チームが勝利しましたが、どちらのチームも全力を出し切ることができました。閉会式を締めくくってくれたのは、2年連続「終わりの言葉」の係を務めた3年生。その生徒の掛け声に合わせて全員で体育大会を締めくくることができました。

文責：長尾



高等部 3学年 見学旅行

5月17日から19日の3日間、関東地方へ見学旅行に行ってきました。1日目は飛行機に乗って、東京の埼玉屋小梅で季節の草花の和菓子作りを体験しました。職人さんの実演を見ながら手づくりするという、とても貴重な体験となりました。2日目は30℃を超える気温の中、東京ディズニーランドでのグループ行動でした。アトラクションで気分爽快に絶叫し、キャラクターと写真を撮り、両手一杯のお土産を買いました。3日目は羽田空港でお土産を買って、思い出を振り返りながら帰路に着きました。旅行中は連日の暑さでしたが、体調不良なく7名全員で満喫できました。「家族や友達とまた旅行に行きたい」と将来の目標ができたようです。たくさんの応援と御協力ありがとうございました。高等部3学年の仲間と、絆を深める最高の思い出ができました。

文責：阿部



訪問部 みどりの里体育交流会

6月12日から16日までの4日間で、みどりの里において体育交流会を実施しました。種目は昨年と同様の「e スポーツ 走り幅跳び」です。競技が始まると助走が始まり、スイッチを押すタイミングによって、1～8mの記録が出ます。記録を目指す選手、手作りの旗や楽器の応援グッズで仲間を応援する選手、選手宣誓で交流会を盛り上げる選手などなど、記録以外にも、それぞれの児童生徒の良さが輝いた行事となりました。感染症対策として、普段は各病棟で個別学習を行っています。今回の体育交流会では、なかなか関わりのない他病棟のお友達や教師とも、リモートを通じて交流を深めることができ、みなさん楽しそうに参加していました。

文責：佐々木



寄宿舎生活の様子

令和5年度、寄宿舎は12名でスタートしました。小学部2名、中学部3名、高等部が7名です。寄宿舎生活では、集団生活を通して仲間と協力して生活を楽しみ、自分のできることを増やせるように、日々、日課や活動に取り組んでいます。新入舎生に入浴、食事の時間や場所、次に何をするか優しく教えたり、一緒に遊んだり仲間意識を持って生活する姿がとても微笑ましいです。今年度の主な取り組みとして、余市町の地域資源を活用した活動を行っています。寄宿舎生活で地域との関わりを通し、舎生の余暇の充実に向けて取り組んでいます。2学期でも買い物、外出など色々なことに取り組むことができるように計画していきます。

文責：池田



☆2学期の主な行事

- | | | |
|-------------|-------------|---------------|
| ・ 8月21日 | ・ 9月27日～29日 | ・ 10月27日 |
| 第2学期始業式 | 中学部3年見学旅行 | 中学部学習発表会・高等部祭 |
| ・ 9月7日～8日 | ・ 10月3日～6日 | ・ 12月22日 |
| 小学部5年宿泊研修 | みどりの里高等部祭 | 第2学期終業式 |
| ・ 9月15日 | ・ 10月19日 | |
| 高等部記録会 | 小学部高学年学習発表会 | |
| ・ 9月26日～29日 | ・ 10月20日 | |
| みどりの里学習発表会 | 小学部低学年学習発表会 | |